

2014年度 富山大学医学部 英語 過去問 解説

▶多様な出題形式でバラエティーに富んだ問題。過去問を多く解き、対策しておく。

解答方式	時間	大問数	難易度
記述式	90分	3問	標準

■設問別分析

大問	区分	内容	難易度
1	長文読解	理由や具体例、要約について問う問題	標準
2	会話文	整序、空所補充、英訳	標準
3	英作文	要約、自由英作	標準

■設問別解説

1

人体微生物群系プロジェクトについて書かれた英文。センターレベルの長文であるが、出題形式が多様であるため、過去問で慣れておく必要がある。問われるのは根拠や要約、抽象と具体の関係などであるので、普段英文を読む時にもしっかりと意識して読んでおかななくてはならない。

2

薬剤師と患者の会話文。基本的な文法事項を問う問題が多い。(2)の英作文は完了時制を用いるのがポイント。

3

日本語で書かれた文章の内容を150語程度の英語で表現する問題と、その文章を読んで感じたことを80語程度で表現する問題。

一般的な自由英作文とは形式が異なるが、単数、複数などの文法的なミスに注意しながら表現する。

例年、200語程度の要約であったが、2014年度は考えも問われているので注意したい。